

石川モンゴル親善協会だより

～ Байгаль Эх Байгал Эгэ 母なる自然 ～

第17号

令和2年 活動報告



会長挨拶



会長 福田 繁機

日頃から石川モンゴル親善協会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
ございます。

本年3月の当協会オンライン月例会には、サインバットさんによる「モンゴル国の概要」をテーマに講演がありました。モンゴル国の経済活動や資源の現状を、モンゴル現地からインターネットを利用して話していただきました。サインバットさんには厚く感謝申し上げます。今後もこのように、オンラインで「教育問題」や「歴史」、「文化・伝統」などについてモンゴルと石川の双方向で交流できればとの感想が多くありました。

昨年早々からコロナ感染が拡大し自粛が続く、昨年の石川モンゴル親善協会の活動は「国際交流祭り」への参加以外には、残念ながらほとんど中止せざるを得なくなりました。そして昨年5月の総会についても三密を避けることから一堂に会しての開催はできず、急遽オンラインで実施することになりました。その後、このオンライン会議を月1回の月例会として開催し、活動の打ち合わせや情報交換などを行っており、現在も継続しています。

本年度もコロナ禍の影響を受け、不安な船出になりました。昨年と同様、総会はオンラインでせざるを得ず、また、実施できない事業も多くなると思われます。こういう状況の中であって、今後、オンライン月例会のようにリモートで参加できる事業も必要になるのではないのでしょうか。皆様のご意見やお力をお借りしながら、当協会のさらなる活性化につなげればと思います。皆様からの多くのご意見をおまちしています。

今、普通に生活できることがいかに有り難いことかと痛感しています。一日も早いコロナの終息と私たちの活動を取り戻せること、そして元気な皆様にお会い出来ることを願っています。

オンライン総会 及び例会

文 / 渡辺勝美



ホテル金沢の一室を借りて

2019年末から世界的に流行し始めたコロナウィルスの影響で当協会の年次総会は開催不能となり、5月17日(日)午後2時からホテル金沢の一室を借りて総会担当者のみでネット総会となりました。システムに詳しい合田理事の指導によりZOOMにて先ず福田会長の挨拶、藤木理事の司会の下、昨年の年間行事の発表、会計報告、監査報告、新年度の行事予定の発表、会計予算案の発表がありました。本年はこの様な状況の中、恒例のBBQ及び海水浴(7月)、忘年会(12月)及びモンゴル料理教室(2月)の開催は難しいとの結論になりました。又金沢国際交流祭りは最終的に金沢市の判断に任せることになりました。



協会初のオンライン総会の様子

6月から月例会(毎月第3木曜日 20時より)は合田理事がホストとなりZOOMでの会議が開催され、毎回7名~8名の会員が参加し、モンゴルからも以前金沢大学大学院に在学していたドーヤさんや北陸先端科学技術大学院大学に在学していたサインバットさん等がウランバートルから参加してくれ例会を盛り上げてくれました。2021年度はサインバットさんによる「モンゴル学入門」講座の開催を計画しています。

金沢国際交流祭り

文 / 渡辺勝美・由美子



金沢国際交流まつり1日目

金沢国際交流祭りはコロナウィルス禍の中2020年10月10日(土)11日(日)に金沢市役所前広場で開催されました。例年は夕方4時までの開催ですが、本年はコロナの事情により午後3時まで、又モンゴル料理の提供もできない淋しい状況でした。スーティー茶(モンゴルミルクティー)は提供できました。

出品は従来から当モンゴル協会の商品在庫としている塩、スリッパ、Tシャツ、フェルトブーツ等又品不足のため大阪のモンゴル大使館のご厚意により「モンゴル伝統芸術協会」(大阪)からの委託商品(ミニゲル、組木パズル、モンゴルCD等)を販売し、当協会の在庫は殆ど売り尽くしました。品不足のこともあって以前金沢にいたドーヤさんに依頼した品物やウルジーさんが作っている多くのフェルト布地小物等は飛行機便の到着(10月10日成田着=交流祭り当日)しましたが結局祭りには間に合いませんでした。

それでも2日間に4人のモンゴル人(ビンデリア、ジェス、サナー、オヤンガ)が販売協力してくれ、成功裡に終了しました。当日販売協力してくれた当協会のメンバーやモンゴル人学生に感謝しています。



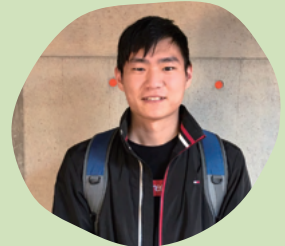
金沢国際交流まつり2日目

モンゴル留学生の紹介



テルメンさん

皆さん、こんにちは。私はテルメンと申します。出身地はドルノゴビ県です。モンゴル国立科学技術大学を卒業した後日本の会社に就職し、平成30年12月に来日しました。現在は津幡町に住んでいます。これからもどうぞよろしくお願い致します。



オチルさん

私の名前は、ツェレンオチルです。2020年秋に日本に来ました。今アリス学園で、日本語の勉強しています。私はパソコンが好きなので、将来ITエンジニアになりたいです。よろしくお願いいたします。



ノミンさん

私の名前はノミンです。2019年10月に日本に来ました。今年の春から、専門学校アリス学園の介護福祉学科で勉強しています。出身はウブスです。私の趣味は音楽を聞く事や料理を作る事です。



オージさん

こんにちは。私の名前はバットオージル（オージ）です。23才です。現在私は金沢大学の電子コンピューター科学分野で勉強しています。私の研究分野は「プラズマ エンジニアリング」です。プラズマは宇宙の99.9%はプラズマで構成されています。ですから出来るだけ研究する必要があります。私はこの静かで平和な雰囲気の金沢が好きです。



ムンクさん

皆さんこんにちは。私の名前はムンクです。私はモンゴルに生まれて育ちました。2020年10月にMEXT奨学生として金沢大学で修士学位を得るために来日しました。私の研究分野はSolar Cell Developmentです。金沢は美しい自然と長い歴史があるので金沢での生活を楽しんでいます。



ショカさん

こんにちは。私はシューハーズ（ショカ）です。2021年にモンゴルから来ました。今、金沢市上若松町に住んで金沢大学の自然系の Division of Natural Systemに勉強しています。宜しくお願いします。

留学生からのお便り



こんにちは、ナムーンと申します。私は、2013年の10月から2017年の3月までに、金沢の専門学校アリス学園の日本語学科に留学していました。専門



ナムーンさんご家族

学校アリス学園で主人と出会い、私たちは、国際結婚する決断し、主人の故郷、ベトナムのホーチミン市へ移住しました。ベトナムのホーチミン市に住んでいた時、最初は、ベトナム語がさっぱりわからなくて、主人の家族とコミュニケーションとるのがとても難しかったです。しかし、主人の両親が、優しく接してくれたおかげで、両親と大変仲良くなり、私も少しベトナム語もわかるようになりました。ベトナムでの生活は、とても楽しかったです。そこで、娘のアヌンゴーちゃんを出産しました。たくさんの思い出も作ることができました。

私達家族は、2019年の3月までに、ベトナムに住んでいましたが、私が大阪の大学に留学することになり、2019年の4月に家族で再び日本にきました。現在、私は大学3年生で経営を学んでいます。大学生になってから、日本とモンゴルの違いに少し気付くようになりました。例えば、私は、大学の友達や先生に、家庭を持っていることを伝えると、みんなとてもびっくりします。モンゴルでは、大学生が、家庭を持つことは、珍しくないことです。確かに、子育てしながら、勉強することは大変なことですが、頑張りたいと思っています。

私は、去年の8月末に大阪で息子のイルムーン君を出産しました。現在、私達夫婦は、二人の子に恵まれ、家族4人で幸せな毎日を送っています。今年の3月末に家族で金沢へ4年ぶりに行きました。金沢は、高いビルなどが、たくさん増えていて、とてもびっくりしました。また、以前金沢に住んでいた時に、気付かなかった金沢の美しい景色、金沢の魅力が、たくさんあって、また金沢に住みたい気持ちにもなりました。金沢に初めて留学に来た(当時18歳だった)ときから、今でも、石川県モンゴル親善協会の皆さんに、大変お世話になっております。私が、大変だった時、まるで、自分の子供のように、手伝ってくれて、時には、助けてくれたりもして、本当にありがとうございました。金沢で留学したことは、私の中では、とても貴重な体験でした。今は、金沢に住んでいないが、これからも、石川県モンゴル親善協会と、連絡を取り続けたいと、思っております。また、みんなとお会いできる日を楽しみに待っています。これからもよろしくお願ひします。

ご出産おめでとう



バータル、ガーナ夫妻に次女が誕生しました。2021年4月8日の生まれでお釈迦様のお誕生日と同じです。名前はIndura(インデュラ)です。長男のエンバ(Emba)もりの里小学校2年生、長女マラ(Maral)と5人家族になりました。おめでとうございます。



バータル、ガーナさんご家族



エンクバット、オドンゴーさんご家族

エンクバット、オドンゴー夫妻に3女が生まれました。2021年4月21日です。3556gでした。名前はNamuun(ナムーン)です。おめでとうございます。長女はノミー、次女はツエルマンです。ノミーは今年小学校1年入学しました。

お店紹介

石引にモンゴル料理のお店「アズィネ」(Azine)を始めました。故郷を離れてもう20年近くになります。日に日に増す郷愁の思いは、やはり幼い時から食べていたものに一番恋しくなることで現れるのかもしれませんが。子どもたちは日本生まれ日本育ちということもあって、我が家の食卓にはモンゴル料理の頻度が低く、私のためだけにモンゴル料理というのなかなかできず…そこで、店を始めたら、モンゴル料理の好きな人たちが集まるかもしれないと思っていました。



友人と始めた「NPOひいなアクション」が今年3月から石引でギャラリーをオープンすることになりました。そのギャラリーの後ろに、小さいけど空きスペースがあるとのことで、モンゴル料理・物販をすることに決めました。店内にはボーズ、ホーショール、スープ餃子、粟のヨーグルト和え等食べ物他にモンゴルのお香、絵画、小物等を販売しております。ご都合よろしければ皆様お越しくださいませ。

住所: 石引2丁目9-5山田ビル1階(月~金 11:00 - 15:00)
電話: 090-8214-6886